県立横浜立野高等学校長

令和 4 年度 学校評価報告書(目標設定·実施結果)

	視点	4年間の目標	1 年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	学校関係者評価 総合評価(3月)	
	怳从	(令和2年度策定)	平同の日保	具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等	(3月20日実施)	成果と課題	改善方策等
	·課程 3指導	① というでは、 といういうでは、 というでは、 というい	① の習回徒画徒、営境。 おもりの習回徒画徒、営境。 が授学解の。行運参体で整対を業習と定 事営画的きえ	① I C C 的 と が と が と が と が と が と が と が と が と が と	① 用開示がかがりが生え事をっ成とかていやし増。主組増徒行の主た感が。 世級題教えた的るた自し画的い得き器業を員た生に場から、運にうるたを展提数 徒取面。考行営行達こ	①	でICTを活用を活ののでする職員後の一番では、方は関係はの一番では、方は、方体を職員を機会では、方体を設ける。	で、ベテランの教員で も手を出せるような取 り組みが必要。 ・教員が、今までの授業 に対する考え方を変え ていかなくてはならな	機器というでは、	①受渉のでは、 のと行達をしいる。学とのと行達をでしている。学とのは、 のとのは、 のとのは、 のとのは、 のとのは、 のとのは、 のとのは、 のとのは、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに
	児・児童・) き指導・支援	① おおり である である である できません では、おりますでは、おりますでは、おりますが、おりますが、おりますが、おりますが、おりますが、おりますが、まれば、おりますが、まれば、おいでは、まれば、 これが、 これが、 これが、 これが、 これが、 これが、 これが、 これが	①	①職関す行会に有なできプ行。とう担や解といいに法のを指するとう担や解といいでは、言いのでは、全職が対するとの、というが、言いのでは、は、のののでは、は、ののののでは、は、のののののでは、は、のののののののの	しうたっと、等生解しらればない。 と、等生解しらればないのかけに、育周、ながいのかけに、育周、では、のでは、ででででで、要に議が題た。窓図ンでで、要に、等生解している。	(大きな) (大きな	りリケス、緊急にった、が増、応室とはでというない。ないでは、ないないが、ないでは、大気をは、大力を、大力を、大力を、大力を、大力を、大力を、大力を、大力を、大力を、大力を	がある。 ・SNSのトラブルはで がある。 ・SNSのトラブルル ・SNSのトラブル ・対象であるないがを をはないがを をはないがを をこれがを とれるないができるが、 を とさいができるいと と と と と と と に と に と に に と に に に に に に	カウンセリング件数が昨年に 比べ増加した。 ①保護者と連携し、思春期外め、 医療機関での診察を勧めも断ったが、受験関に繋がるケース判断でる のできるのできなかったかのできるとができるのできれた。 ②担任や養護者のカウンと増した。	フィードバックを元に学年、 教科担当等、関係職員の行動 共有を図り、組織として行動 できるよう努めたい。 ①急に不登校になった生徒を見 今後とも注意深く推移を見 り、原因究明に努めた ①携帯電話教室ばかりでなく、 情報、公共等の教科や学年集 会など機会をとらえて、生徒
3		○生徒一人ひと りの進路希望 を実現できる よう進路指導 体制・教育相	○生徒が自ら考 え自己実現し ていく力を身 に付ける進路 支援体制の充	○進路ガイダンス を各学年の適切 な時期に実施 し、学年と協力 して希望進路実	○適切な時期に 効果的なガイ ダンスを実施 できたか。○生徒に対して	○進路ガイダンス を実施し、それ ぞれの学年に応 じた進路学習を 行った。	○入学から卒業ま での3年間を見 通し、生徒及び 保護者に対する 進路指導・支援	生徒の進路実現のため に学校が努力している と感じる。	○対面による生徒向けガイダン スに加え、ICT機器を利用 した保護者向け説明会を行 い、計画どおり適切な時期に 効果的に実施できた。	○ガイダンス、説明会における ICT機器の効果的な活用を 進めていく。

	40 F	4年間の目標	. 500 5 0 1	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	総合評価(3月27日実施)	
	視点	(令和2年度策定)	1年間の目標	具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等	(3月20日実施)	成果と課題	改善方策等
	進路指導・支援	談体制・学習 支援体制の充 実を図る。	実を図る。	現に行う。 一のは で作う。 で作う。 で作う。 で進い では、のは では、のは では、のは では、のは では、のは では、のは では、のは では、ののは	的報とかとでは に伝ででが。 をのてをが。 ををのてをがか。 は定現りけき か。 はに組るたか。	○ は年立 自路望方合間施 はいば年立 自路望方合間施 をでする。業合研書を探して はいば年立 自路望方合間施 を進志き総時実 を進志き総時実 を変える。 ○ のもを変える。 ○ のもを変える。 ○ のもをといば年立。 ○ のものと変える。 ○ はおいば年立。 ○ はおいば年立。 ○ はおいば年立。 ○ はおいば年立。 ○ はおいば年が、またのは、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいば年が、また。 ○ はおいばれる。 ○ はおいばれる。 ○ はおいばれる。 ○ はおいばれる。 ○ はおいばれる。 ○ はおいばれる。 ○ はおいが、また。 ○ はおいばれる。 ○ はおいがは、 ○ ははいがは、 ○ ははいがはいがは、 ○ ははいがは、 ○ ははいがはいがはいがは、 ○ ははいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいがはいが	検討する。 ・資料には ・資料に ・資料に ・資料に ・資料に ・では ・では ・では ・では ・でに ・でに ・でに ・でに ・でに ・でに ・でに ・でに	○指定校を増やすために は、一般受験から必要 は、一般でいる。 ・進路講演会に保護者を 巻る気に火をつける 組があるとよい。	多かったが、より利用しやすくできるように、管理方法を 再検討する必要がある。	をはじめ、より生徒が利用しやすい環境を整えていく。 ○総合的な探究の時間の大幅リニューアルを受けて、入学から卒業までの3年間を見とおし、生徒及び保護者に対する
4	地域等との協働	○地域貢献活動 や地域政等を地域 働活動は、 をを地域 とともでいる。 学校する。	○ コード で 生 で 生 で 生 で 生 で 生 で 生 で ま で 生 で ま で た で ま で ま で た で で ま で ま で ま で ま で	○間門小学校と連携したアイ守り 携したアイ守り を対したのでである。 ○地域と関わる企画を設け、地域と関係を深めていく。	○生徒が活動を 通じで感とがでいる。 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	○アイサツタイム は4月より月1 回、見守り活1 三、規末に1 実施し域清が 動は10月(3年生)と11 (1・3年生)に実施した。	○今後は、地域の 行事にも積極的 に参加を促して いきたい。	○地域清掃や小学校との 取組はたいへんよい。 今後とも継続してほし い。○本牧学園として協働で きることもあると思 う。○立野高校の生徒は、あ いさつもきちんとで き、好感がもてる。	ができた(10 月、11 月)。また、吹奏楽部が地域行事に参加した(2月)。年間を通じて間門小のアイサツタイム、見守り活動を実施した。生徒会役員、参加した部活動の生徒の多くが自己肯定感を感じる	つつある。今後は諸方面から 要望があるが、ボランティア
5	学校管理学校運営	① と祥じ県さくる学動報的校深め生うす組運効る安快境けーと祥じ県さくる学動報的校深め生うす組運効る全適のた層と事て民れり。校に発にへまる徒時る織営率・な整取推も防保かるをの関信行のる。と間た的と化安学備組進に止護ら学確 教すをい理よ 向をめな校化安学備組進に止護ら学確 教すをい理よ 向をめな校化・環向をる不通や頼づす 活情極学が努 合保、校の図・環向をる不通や頼づす 活情極学が努 合保、校の図		① でし徹を具想災ュる防が組討P担にを生会校的業順率を日消て底継体定にア。災主めすT当、図徒をのに務を化検の毒校と続的し関ル 学体るるA者円る主企魅発の検で討清作内衛すななすを 習的方。委を滑。体画力信目証きす清を化管。応らマ新 生取を 会心連 説、積るや、部。活を化管。応らマ新 生取を 会心連 説、積るや、部。動通の理 を防ニす 徒り検 各 携 明本極。手効分	① では、	① の	し内生管の にび底 をおりで にび底 を対すの の の の の の の の の の の の の の	 ①防園との理問ーすと化は ② 果し「のにのあつなに ③ のにのあつなに 	①今年度は 1 学期末の防災教室に加え、次年度に向けてDIG研修会を試行することができたが、避難訓練はつた。 ①毎日の清掃活動や必要に応校内での消毒作業を実施し、校内美化や衛生管理に努めることができた。 ②説明会等の参加者は例年並みであるが、ホームページの活	全体で実施したい。 ② (2) (2) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4